

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標=キーワード 「進んでかかわり合う」
重点生活目標 「あいさつがひびき合う学校」

あすなろ

No.15 平成30年12月26日

漢字で振り返る、長小の平成30年

校長 日吉美矢子

平成30年もあと残すところ、早いもので5日間になりました。明日からいよいよ冬休みです。

さて、平成30年はみなさんにとってどんな1年でしたか。毎年、漢字能力検定協会が「今年の漢字」を発表しています。約20万人の投票により、今年の漢字は「災」でした。北海道等の大地震や、西日本豪雨、夏の猛暑等、自然災害の多い1年であったという理由です。ちなみに2位は平和や平成の「平」でした。「平」が1位だったらよかったなあと思ひます。

「長小の1年はどんな1年だったのか」を振り返るために、5年生と6年生の児童全員に「長小の今年の漢字」を書いてもらいました。上位4つから、全校で「長小の今年の漢字」を決めたいと思ひます。校長先生の話をよく聞いて、長小の1年の漢字にふさわしいものを1つ選んでください。

- 1 笑顔の「笑」。理由としては、運動会や長フェスなど多くの行事があり、たくさんの笑顔に包まれるような1年だった。また、児童会や6年生等のあいさつ運動で、昨年以上に笑顔であいさつをする人が増えた。
- 2 協力の「協」。理由は、「今年の長小は、全校やクラスで協力し合い、高め合うことができた。特に長小フェスティバルなど、色々な行事をみんなで協力し合い、友達との仲も深まった。」
- 3 楽しいという意味の「楽」。理由は、運動会や長フェスなど、全ての行事を、クラスや学年のみんなと楽しんで行い、色々なことが達成できた。そして、たくさんの楽しい思い出を残すことができた。
- 4 友情の「友」。理由は、みんなが共にかかわり合い、協力し合い、学校全体で団結して、友との友情を深めることができた。

皆さんはどの漢字を選びますか？校長先生の話が全部終わったら、学級で手を挙げてください。

さて、長小の1年をまとめてみると、「進んでかかわり合い、友達と協力し合って、楽しい思い出をたくさん残し、笑顔があふれるすてきな1年であった」ことがわかります。とてもうれしいです。

そして、もう一つうれしかったことは、今年度の学校の目標になっている「あいさつ」についてです。進んであいさつをしている児童が、夏休み前には「62」%でしたが、前期の終わりには、「82」%となり、後期のアンケートでは、「90%」と着実に増えたことです。児童会をはじめ、皆さんも意識して取り組んだことで、「あいさつが響く学校」を皆の手で作ることができました。素晴らしいです。来年は、登下校で皆さんを見守って下さっている保護者や見守り隊、交通指導員の方々にも元気にあいさつをし、あいさつを内から外に広げられるといいと思ひます。

さて、明日から、11日間の冬休みが始まります。皆さんも知っているように、今年は、平成最後の冬休みです。そして、平成も、あと4か月で終わります。最後の平成という時代をどう過ごし、どう締めくくるのか、大きな節目の時です。一人一人が今年をもう一度振り返ってください。そして、「1年の計は元旦にあり」と言われるように、残り3か月の目標を具体的に決めてください。目標をもって生活することが、よりよい進学・進級につながります。

そして、年末年始、家族の一員としてお手伝いをし、事故やけがない楽しい冬休みを過ごしてほしいと思ひます。(冬休み前集会から)



*保護者・地域の皆様には、この1年大変お世話になりありがとうございました。来年もどうぞ、よろしくお願ひします。・

5年生・6年生が選んだ今年の漢字(5年・6年全校児童アンケートによる)

笑

運動会や長フェスなど多くの行事があり、たくさんの笑顔に包まれるような一年だった。また、児童会や6年生等のあいさつ運動で、昨年以上に笑顔であいさつをする人が増えた。

協

今年の長小は、全校やクラスで協力し合い、高め合うことができた。特に長小フェスティバルなど、色々な行事をみんなで協力し合い、友達との仲も深まった。

楽

運動会や長フェスなど、全ての行事を、クラスや学年のみならず楽しんで行い、色々なことが達成できた。そして、みんなでたくさんの楽しい思い出を残すことができた。

友

みんなが共にかかわり合い、協力し合い、学校全体で団結して、友達との友情を深めることができた。

全校児童が選んだ今年の長小の漢字

今年は、みんなの協力が輝いていた、素晴らしい1年でした。来年もみんなですてきな1年にしましょう。

皆さん、よいお年をお迎えください。

協